第8次鳥取市総合計画「実施計画」

416 名 農業後継者育成事業 業 担当課農業振興課 分 一般会計 部 農林水産部 $\overline{\mathbf{X}}$ 施 主 市 今 等次代の農業を担う若者育成対策事業補助金交付要綱等 当 係 担い手支援係 50010 法 2620 八一ド フト・ハードの区分 ソフト 実施(補助)期間 自 継続 至 係 課農業委員会 基本計画の政策目標 (平成16年度 22年度) 名 第3章 交流と文化によるまちのにぎわいづくりと地域を支えるものづくり 名 第2節 地域を支えるものづくり 基本計画 名第1 基幹産業としての農業の振興 認定農業者の育成 142人 172人 新規就農者の育成 4人/年 8人/年 策 名 農業担い手・後継者の育成 該当ページ 143ページ 夢があり誇りのもてる20万都市づくりビジョン 9 新たな農林水産業の振興 32-01-02 X 分 新規 継続 施策 【事務事業·第8次総合計画進捗管理】 目 的 平成19年度 平成20年度 平成21年度 平成22年度 備 考 注意事項 農業後継者の育成・確保とともに、地域農業の活性化を図る。 事業内容 事業内容 事業 内容 事 業 内 容 農業青年経営者会議活 農業青年経営者会議活動補助 農業青年経営者会議活動補助 農業青年経営者会議活動補助 (注1) 動補助 農業青年経営者組織の活動費に 農業青年経営者組織の活動費に 農業青年経営者組織の活動費に 事業内容は、 農業青年経営者組織の活 対して補助金を交付 対して補助金を交付 対して補助金を交付 性、 地域の実情、 動費に対して補助金を交付 農山漁村生活体験事業 農山漁村生活体験事業 農山漁村生活体験事業 効果、熟度、 有利 農山漁村生活体験事業 農業体験をしながら農村に滞在す 農業体験をしながら農村に滞在す 農業体験をしながら農村に滞在す 財源の確保の観点によ 農業体験をしながら農村に る者に対する支援 る者に対する支援 る者に対する支援 り、毎年ローリング 滞在する者に対する支援 就農定住促進対策事業 就農定住促進対策事業 就農定住促進対策事業 (見直し)する中で変 就農定住促進対策事業 「とっとりふるさと就農舎」の運営を 「とっとりふるさと就農舎」の運営を 「とっとりふるさと就農舎」の運営を ·農業青年経営者会議の視察·研修等活動費補助 更していくことがあり 「とっとりふるさと就農舎」の「行う国府町農業公社への指定管理 行う国府町農業公社への指定管理 行う国府町農業公社への指定管理 農作業受託協議会の視察・研修等活動費補助 ます。 運営を行う国府町農業公社 委託料等 委託料等 委託料等 ・就農研修から定住にいたる総合的な就農支援 への指定管理委託料等 とっとりふるさと就農舎の活用による新規就農者の指導・育成 (注2) 農村での農業体験を通して将来の後継者を育成 事業費(財源内訳) は、社会経済情勢の推 移や行財政改革の推 進、中長期的な財政事 業 の 対 象 者 交 付 先 情などにより、毎年 農業青年経営者会議等 ローリングする中で見 直しを行い、当該年度 の予算編成で精査する H21予算要求 H22予算要求 こととなります。 H19決算額 H20予算額 H20~H22合計 予定額 予定額 費 百 万 百万円未満の事業費は、百万円に切り上げています。 65 26 33 26 85 10 10 14 10 34 庫 出 ᄡ 支 財源内訳 金 27 支 出 9 8 9 26 (インプット) その他(農業振興基金 28 11 7 25 農業体験・視察・協議会等の開催 通年開催 活動の指標 (アウトプット) 目 研修生の確保 3名 6名 6名 6名 値 (アウトカム) とっとりふるさと就農舎開校(通年) しとっとりふるさと就農舎開校(通年) とっとりふるさと就農舎開校(2年) とっとりふるさと就農舎開校(通年) 就農舎の卒業生を見込んで増員 特記事項